

ティファール 衣類スチーマー

アクセススチーム ファースト

DT61** シリーズ





1820009082

目次

安全上のご注意	2	使い終わったら	18
各部の名前とはたらき	9	お手入れ	19
使用できる衣類について	10	保管方法	19
ご使用の前に	11	故障かなと思ったら	20
付属品の着脱方法	13	仕様	25
使い方	14		

安全上のご注意

- 本製品は現在施行されている安全性に関する技術的な規則および規格（電磁適合性、低電圧、環境）に準拠しています。
- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、本書はいつでも見られる場所に保管してください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用になる皆様や周りの方への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	誤った取り扱いをしたときに、 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	誤った取り扱いをしたときに、 人が損害を負う可能性及び物的損害が想定される内容

各注意事項には、「注意」「禁止」「強制または指示」を促す絵表示（記号）がついています。

	発火注意		強制または指示
	禁止行為		分解禁止
	接触禁止		電源プラグをコンセントから抜く

警告



製品に対応している電気設備を使う(100V)



電源は、一般家庭用 定格 15A、100V、50-60Hz を使用する

間違った電圧への接続は、衣類スチーマーに損害を与える可能性があります。保証は無効となります。



電源コードを差した状態で、製品から離れない



給排水時は、電源プラグをコンセントから抜く
感電の原因になります。



濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしない
感電の恐れがあります。



濡れた手で使用しない
感電やショートの原因があります。



以下のような異常があるときは直ちに使用を中止し、電源をオフにして電源プラグをコンセントから抜く

- 異常な音やにおいがする
 - 電源プラグやコードが異常に熱くなる
 - 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
 - 使用中ときどき電源が切れる、触れると電気を感じる
- ショートや発火する恐れがあります。
弊社修理センターにご連絡ください。



本体の近くでスプレー（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）や油煙などの可燃性ガスを発生するものを使わない
火災や故障の原因になります。



株式会社グループセブジャパンの修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない
発火したり、異常作動してけがをすることがあります。



子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使用しない
やけど・感電・けがをする恐れがあります。

安全上のご注意 (続き)



コンセントについて

- 単独でコンセントを使用する
- 2口コンセントの場合は、片方の差し込み口を空けたままで使用する
- 延長コードを使用する際は、巻いたりたばねたりせず、定格 15A のものに単独で使用する

コンセントや電源コードが発熱し、発火することがあります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全の場合、感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。



安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）には、単独で使用させない。また、製品で子供が遊ばないように注意する

やけど・感電・けがをする恐れがあります。



電源プラグをコンセントに差し込んでいるときは、そばを離れない。とくに小さなお子様がいるときは注意する

やけどやけがの原因になります。



子供が製品で遊ばないように注意する

やけどやけがの原因になります。



電源プラグのほこりなどは定期的に取りのぞく

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。



電源コードを本体に巻き付けて収納しない

感電・ショートや発火する恐れがあります。



本体を水につけたり、水をかけたりしない



スチームトリガーをひきながら勢いよく振らない。また、本体を傾けたり、前後に激しく動かさない
やけどの原因になります。



電源コードをたばねたまま使用しない
感電・発火の原因になります。



万が一、本製品を落としてしまったり、明らかな損傷があったり、水漏れしたり、正しく動作しない場合は本製品を使用しない。その際、本製品は分解しない
危険ですので弊社修理センターにご連絡ください。



電源コードや電源プラグ、電源コネクタが傷んでいるときやコンセントの差し込みがゆるいとき、通電したりしなかったりするときは、使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。
弊社修理センターにご連絡ください。



電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、熱いものや重いものを載せたり、挟み込んだりしない
電源コードや電源コネクタが破損し、火災・感電の原因になります。
損傷したコードの修理は弊社修理センターにご連絡ください。

安全上のご注意 (続き)

注意



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電・ショート・発火の原因になります。



製品や電源コードの近くに熱器具やとがったものを近づけない

思わぬ事故や、感電・ショート・発火の原因になります。



お手入れ時は、電源プラグをコンセントから抜く

感電の原因になります。



高温部（スチームヘッドなど）には手を触れない

やけどの恐れがあります。



高温部に電源コードが触れないようにする

使い終わった後は、電源プラグをコンセントから抜き、保管する前に完全に冷ましてください。また、コードはゆるく巻いて保管してください。



使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



電源コードが損傷している場合は、危険を回避するために、株式会社グループセブジャパンの修理技術者が交換する



高温のスチームが発生するので取り扱いに注意する



熱いスチームに触れない

やけどの原因になります。



アタッチメントブラシを取り付ける / 取り外すときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分に冷めてからおこなう

やけどの原因になります。



当社指定以外の部品を取り付けて使用しない

火災や感電、やけどの原因になります。



水タンクに異物・添加水（香水、ドライヤー・エアコン・冷蔵庫の水など）を入れない

故障、火災の原因になります。



スチームヘッド内部にピンや針金を入れない

やけど・けが・故障・衣類を傷める原因になります。



熱に弱い敷物（じゅうたん、畳、ビニールクロス、樹脂製のものなど）の上に置かない

けがややけどの原因になります。



熱や湿気に弱い壁や家具の近くなどでは使用しない

壁や家具を傷める原因になります。



人体や生き物にスチームを向けたり使用しない



衣類を身につけたままスチームをかけない

やけどの原因になります。



衣類スチーマー以外の用途に使用しない



本製品には、回収・リサイクルできる材料を使っています。
各地域のごみ収集所に出してください。

※ この製品は一般家庭用です。通常のご使用以外の目的に使用したり、業務用として使用するのをおやめください。業務用使用、不適切な使用または使用方法を守らなかった場合に関して、製造者は一切の責任・保証を負いません。

※ **タンク内部の水滴について**

本製品は出荷前にスチーム噴射検査をおこなっているため、水タンク内に水滴が残っている場合がありますが、製品のご使用にはまったく問題はありません。

安全上のご注意 (続き)

お願い

コートや毛足の長い衣類は、スチームヘッドを離してスチームをかけてください。皮革製品などには使用しないでください。

衣類を傷める原因になります。

製品は平らで安定した耐熱性のある場所に置いてください。

熱に弱い素材の上に置くと、変形・変色等の恐れがあります。

高級品や特殊加工品、合成繊維や熱に弱い布地・色の濃い布地などは、目立たない所にためしがけをしてください。

特にご注意

ベルベット、アクリル、ナイロン、カシミアなど

市販の付属品を取り付けて使わないでください。

誤動作の原因になります。

本製品は必ず屋内で使用してください。

各部の名前とはたらき

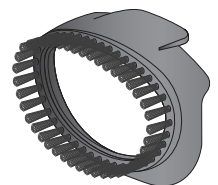


付属品

付属品の着脱方法：13 ページ参照

■ アタッチメントブラシ

毛足が長い、厚手の衣類に使用する際に、スチームヘッドに取り付けて使用します。



使用できる衣類について

必ず衣類に表示されている絵表示に従ってください。また、「スチーム禁止」などの表示がある衣類には使用できません。

衣類に絵表示がない場合は、下の表を目安にしてください。

革・合成（人工）皮革	×	アクリル・ナイロン	△
ベルベット・毛皮	△	麻（混紡・100%） ^{※1}	○
ウール・カシミア	△	綿	○
シルク（絹）	△	レーヨン ^{※2} ・ポリエステル	○

○ スチームヘッドを衣類に当てて使用できます。

△ スチームヘッドを衣類から離して使用できます。

× 使用できません。

※1 麻の種類によってシワが伸びにくい場合があります。

※2 レーヨンは、長時間スチームをあてると縮むことがあります。



注意

大切な衣類、デリケートな素材は、必ず目立たない箇所で試して問題ないことを確認してからお使いください。

初めてスチーマーをご使用になる際は…

以下の症状が出る場合がありますが、異常ではありません。症状がひどくなる場合は、すぐに電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜いてお客様相談センターにご連絡ください。

スチームヘッドから白っぽい煙が出て多少臭いがすることがありますが、異常ではありません。

製造工程中に使われる樹脂に含まれている水分が熱を受けて蒸気となって出てくるため、煙と臭いが発生するものです。

この煙は無害で、また数回ご使用いただくと出なくなります。

ごくまれにスチーム孔から粒や粉などが出てくる場合がありますが、異常ではありません。

蒸気発生タンクには、セラミックの表面加工が施されています。この表面加工の微量の粉がタンク内に残ってしまっているためです。この初期のご使用の際には、連続で20秒以上スチームトリガーをひいて蒸気を出してからご使用ください。スチームをご使用の際は、湯滴漏れにご注意ください。

初めてスチーマーをご使用になる際や、長期間スチーマーをご使用にならなかった際は、まれにスチーマーが出るまで時間がかかることがあります。

その場合は、スチームトリガーを長めにひくと、スムーズに噴射されるようになり、それ以降は問題なくご使用いただけます。

スチーマーをご使用の際は、湯滴漏れにご注意ください。

タンク内部の水滴について

本製品は出荷前にスチーマー噴射検査をおこなっているため、水タンク内に水滴が残っている場合がございますが、製品のご使用にはまったく問題ございません。

ご使用の前に (続き)

ご使用にあたっての注意事項

水道水のみをご使用ください。

スチーム孔の詰まりや布地のシミの原因になることがありますので、リネンウォーターやミネラルウォーター、雨水、エアコンや冷蔵庫など電化製品から出てきた水、その他添加剤を加えた水などは使用しないでください。

スチームトリガーをひいてからスチームが出てくるまで、少し時間がかかる場合があります。

スチームが出るまで、しばらくトリガーをひいたままお待ちください。その間、スチームヘッドを覗き込むことはおやめください。

スチームトリガーをひいている間は、ポンプの作動による音や振動があります。

故障ではありませんので、安心してお使いください。

付属品の着脱方法



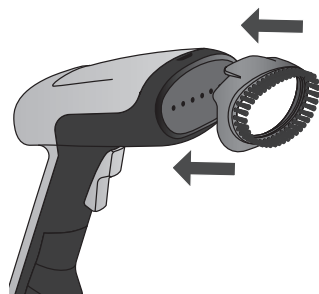
注意

- 付属品は、スチームヘッドが熱い状態で取り付け / 取り外しをしないでください。やけどの原因になります。
- 付属品の取り付け / 取り外しは、電源を切った後、1時間以上経過してからおこなってください。

付属品の取り付け方法

取り付けは、スチームヘッドが冷えた状態でおこなってください。また、上下の向きにお気をつけください。上下が逆のまま無理に取り付けようとすると、壊れる可能性があります。

取り付ける付属品の内側についているくぼみを本体の突起に合わせ、カチッと音がするまで、軽く押して取り付けます。



付属品の取り外し方法

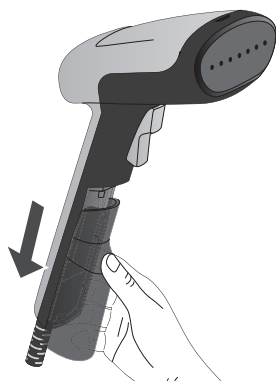
取り外しは、電源を切った後、1時間以上経過してからおこなってください。

取り外す付属品の下側のタブを引きながら、上に持ち上げて取り外します。

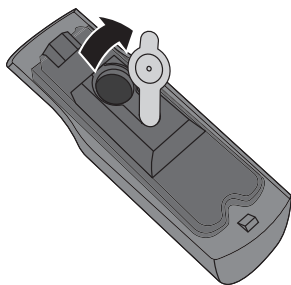
使い方

1 水タンクに水を入れます。

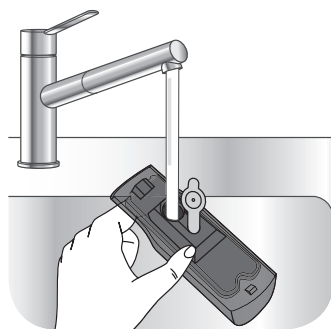
- ① 電源プラグがコンセントに接続されていないことを確認します。
- ② 水タンクを下にスライドさせながら、本体からはずします。



- ③ 注水口カバーを開けます。

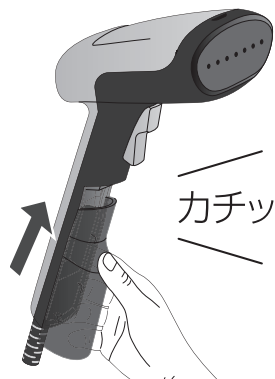


- ④ 水タンクに水を入れ、注水口カバーをしっかりと閉めます。



水タンク容量は約 70ml です。入れすぎてこぼさないようご注意ください。

- ⑤ 水タンクを本体にセットします。



! 注意

水道水のみをご使用ください。
スチーム孔の詰まりや布地のシミの原因になることがありますので、リネンウォーター、雨水、エアコンや冷蔵庫など電化製品から出てきた水、その他添加剤を加えた水などは使用しないでください。

2 ハンガーに衣類をかけます。

！ 注意

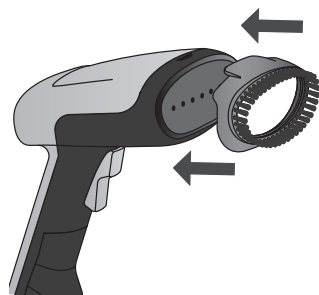
加熱、変形、変色、衣類への色うつりなどの可能性がありますので、熱に弱い素材のハンガーは使用しないでください。



3 スチームヘッドに汚れがないことを確認してからお使いになる付属品をセットします。

(装着しなくても使用できます)

取り付け方法は 13 ページをご参照ください。

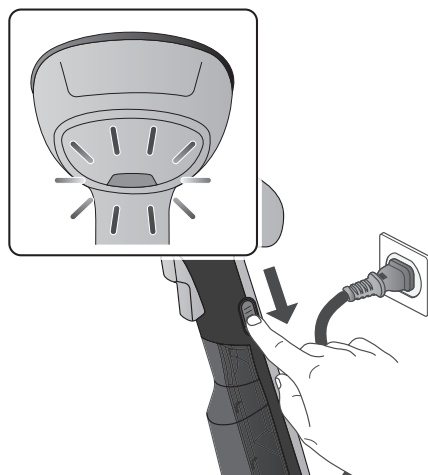


4 電源プラグを100Vのコンセントに差し込みます。

5 電源スイッチを「I」に合わせ、電源をオンにします。

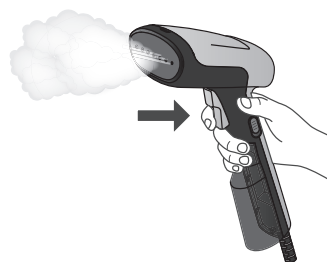
電源をオンにするとパイロットランプが点灯し始め、その約 15 秒後から使用を開始できます。

- 内部の温度が最高に達するとパイロットランプが消灯し、スチームがより多く出る状態になります。



6 パイロットランプが点灯してから約 15 秒経過したら、スチームトリガーをひいて衣類にスチームをかけます。

ハンドルをしっかり握り、自分と反対方向にスチームを出して使います。

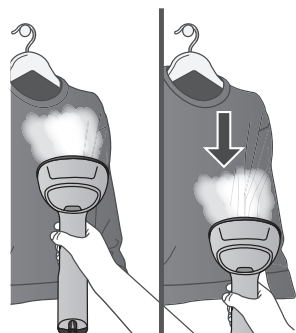


- 使い始めは衣類にあてる前に数秒間スチームを出してほこりなどを排出してください。
- 使い始めはスチームが出てくるまで少し時間がかかることがあります。スチームが出るまで、しばらくスチームトリガーをひいたままにしてください。
- 本体はなるべく垂直になるように持ってください。
- 使用中に水がなくなったら、水タンクを外して水を入れてください。

お願い

10 ページを参考に、素材によってはスチームヘッドを衣類から離して使用してください。

- 片手で衣類の裾を引っ張りながら、スチームヘッドを衣類の上から下の方へ当て、シワを伸ばします。
- 衣類のえりのボタンはとめてください。
- 衣類の裾部分は、裏からスチームを当てると楽にシワ伸ばしができます場合があります。
- 厚めの生地は長めにスチームを当ててください。



- 注水口カバーを開けるときは、熱い状態のスチームヘッドにご注意ください。
- 衣類を身につけたまま、スチームをかけないでください。やけどの原因になります。
- スチームは非常に高温なので衣類は必ずハンガーにかけてください。
- 自分の体や生き物にスチームを使用しないでください。
- スチームヘッドの真下に体（足や太もも）やペットがこないように注意してください。使用中にスチームがかかったり、万が一湯滴が漏れるとやけどをする恐れがあります。
- 使用中、スチームヘッドおよび取り付けていた付属品は熱くなっています。直接手で触れたり、熱に弱い素材に接触したりしないようにしてください。
- 水漏れが多いときには3分以上連続してスチームを出し続けしないでください。湯滴が漏れてやけどの原因になります。
- スチームトリガーを離した後もスチームが出ることがありますので、手や顔を近づけないでください。
- 電源コードを抜いたり、電源オフの状態でも、本体が熱いうちはスチームが出ることがあります。手や顔を近づけないでください。

！ 注意

■ 付属のアタッチメントブラシを使うとき

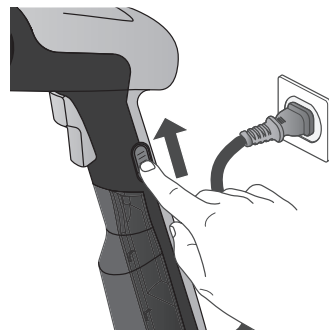
繊維の方向にそってやさしくブラシをかけます。

使い終わったら

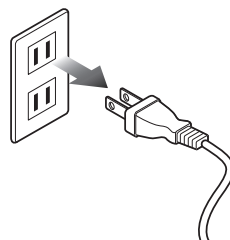
お願い

必ず水タンクから水を捨ててから保管してください。水を入れたまま保管すると、水漏れの原因になることがあります。

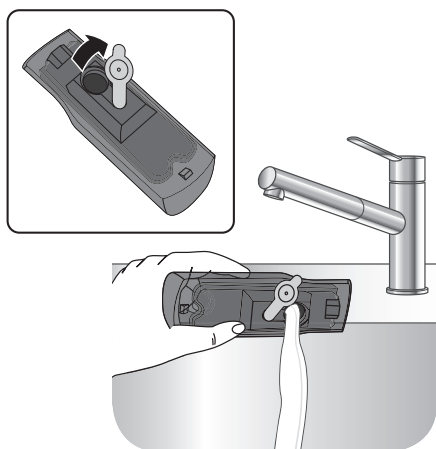
- 1 電源スイッチを「○」に合わせ、電源をオフにします。



- 2 コンセントから電源プラグを抜きます。



- 3 水タンクの水を捨てます。
使用後は毎回水を捨ててください。



- 4 スチームヘッドおよび取り付けしていた付属品が冷めていることを確認してから取り外し、収納します。
冷めるまで、熱くなっている部分が熱に弱い素材に接触しないようにしてください。

お手入れ

！ 注意

- 使用後しばらくはスチームヘッドおよび取り付けいた付属品は熱くなっています。直接手で触れたり、熱に弱い素材に接触したりしないようにしてください。
- 製品の使用後1時間以上おいてから収納してください。
- 電源コードは本体に巻きつけないでください。

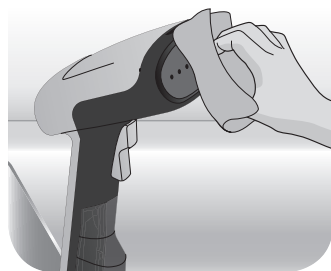
本体のお手入れ

お願い

- 電源プラグを抜き、冷めるのを待ってからお手入れしてください。
- 研磨剤やシンナー、ベンジンは使用しないでください。

やわらかい布で拭いてください。

がんこな汚れには濡らした布に中性洗剤を含ませてこすり、拭き取ってください。



！ 注意

水道水でじかに本体を洗わないでください。



保管方法

安定した場所に置いて保管してください。

故障かなと思ったら

状況 スチームが出ない、または十分ではない

考えられる原因	対処方法
電源がオンになっていない／十分な温度になる前にスチームトリガーをひいた。	電源をオンにした後、約 15 秒お待ちください。
水タンクに水が入っていない。	水タンクに水を入れてください。
使い始めなので、スチームが出るまで時間がかかっている。	スチームが出てくるまでしばらくスチームトリガーをひいたままにしてください。
スチームトリガーをひいていない。	スチームトリガーをひいてスチームを出してください。

状況 水が漏れる

考えられる原因	対処方法
十分な温度になる前にスチームトリガーをひいた。	電源をオンにした後、約 15 秒お待ちください。
水タンクに水を入れすぎた。	水はあふれない程度に入れてください。
水タンクを空にせず保管した。	使用後は、18 ページを参考にして、必ず水タンクを空にしてから、保管してください。
注水口カバーをしっかりと閉めていない。	注水口カバーはしっかりと閉めてください。
スチームヘッドを下向き、または斜めに傾けて使用した。	スチームヘッドができるだけ垂直になるように持ってください。

状況 粒や粉などがスチーム孔から出る

考えられる原因	対処方法
水道水のミネラル分（カルキ等）がたまり、排出された。	連続で 20 秒以上スチームトリガーをひいて蒸気を出してください。

状況 スチーム孔から茶色の液体が漏れて布地にシミができる

考えられる原因	対処方法
化学物質が含まれている水あか除去剤を使用した。	水タンク内の水を捨て、14 ページを参照して水道水を入れてください。
不適切な水を使用した。	
繊維がスチーム孔にたまって焦げてしまう。	湿らせたスポンジでスチームヘッドをきれいにしてください。定期的にスチーム孔をクリーニングしてください。
スチーム孔、または本体とスチームヘッドの間に繊維が堆積し、焦げついでしまっている。	ナイロンスポンジなどで、スチームヘッドの汚れを取り除いてください。それでも改善せず、修理をご希望の場合は、修理センターにご連絡ください。

故障かなと思ったら (続き)

状況 本体から異音がする

考えられる原因	対処方法
水タンクの水が少ない。	水タンクに水を入れてください。
ポンプに水が送られていない。	本体を垂直・水平交互に動かしてください。
使い始めはスチームが出てくるまでの間、ポンプの作動による音や振動がある。	しばらくスチームトリガーをひいたままにして、スチームが出るのを待ってください。

状況 スチームヘッドが汚れる、または茶色くなり、布地にシミができる

考えられる原因	対処方法
布地が十分にすすがれていない。	洗濯後十分にすすがれていることを確かめてからお使いください。

※ スチームヘッドのお手入れについては、19 ページを参照してください。

MEMO


MEMO

仕様

製品名	アクセススチーム ファースト
電源	100V~ 50-60Hz
定格消費電力	1100W
温度ヒューズ	216℃
サイズ (幅×奥行×高さ)	約 11cm x 13.0cm x 30cm (コード部分含まず)
重量	725g (水タンクが空のとき・コード部分含む)
コード長さ	約 3m
タンク注水量	約 70ml

※ 仕様、デザインは変更になることがありますので、ご了承ください。

Made in China

	愛情点検	●長年ご使用のガーメントスチーマーの点検を!
		<p>こんな症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none">● 電源プラグ・コードに損傷が見られる。● 使用中に電源プラグ・コードが異常に熱くなる。● スチームヘッドや本体が異常に熱い。● 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。● 焦げくさいにおいがする。● その他の異常・故障がある。 <p>ご使用中止</p> <p>事故防止のため、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜き、必ずグループセブジャパン修理センターに点検・修理をご相談ください。</p>

株式会社 グループセブ ジャパン

本社：〒107-0062 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル東館 4F

お客様
相談センター



0570-077772

受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

部品注文
センター



0570-086072

受付時間：9:00～18:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

修理センター

- ※ 全国各地より市内通話料金にてご利用いただけます。
- ※ 商品により部品としての取り扱いのないものがございます。